

## 新型コロナウイルス感染予防に関する妊婦様およびご家族様へのお願い

2021年8月20日

聖母病院 産婦人科

新型コロナウイルス感染症の急速な拡大にともない、国内では妊娠中の感染例が増加しております。妊娠中、特に妊娠末期に感染した場合、重症化しやすく、集中治療を要することもあります。一方、現在、都内における新型コロナウイルス感染患者への医療は逼迫状態です。妊婦さんが罹患された場合も例外ではなく、すみやかに医療を受けることができない事態に陥りつつあります。

現在の状況下では、妊婦さんおよび同居家族（主に夫およびパートナー）の方のご協力（感染予防）が不可欠です。

- ・ 妊婦さんの感染例の約80%は、夫およびパートナーからの感染です。妊婦さんのみならず、同居家族の方におかれましても、ワクチン接種を含めより一層の感染予防をお願いします。
- ・ 今一度、妊婦さんおよび同居家族の方の行動をお考えください。  
（例）
  - ✓ 「3密」を避ける。
  - ✓ 外出時および同居家族以外との会話時にはマスク着用する。
  - ✓ 同居家族以外とは会食しない。

\* ワクチン接種後も感染リスクがあります。感染予防の継続をお願いいたします。

\* 感染もしくは濃厚接触者と判断された場合は、速やかに産婦人科外来（診療時間外は分娩室）へご連絡ください。なお、新型コロナウイルス感染症（疑い含む）と診断された場合は、専門医療施設への転院をお願いすることがあります。何卒ご了承ください。

安心してご出産いただくためにも、皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

参考資料：

日本産科婦人科学会：妊産婦のみなさまへ（右QRコード）

([http://www.jsog.or.jp/news/pdf/20210814\\_COVID19\\_02.pdf](http://www.jsog.or.jp/news/pdf/20210814_COVID19_02.pdf))

